

発行／ 社会福祉法人もみじ福祉会
MOMIJI

もくじ

- 2・3 >>> 平和Tシャツの歴史と取り組み
- 4 >>> いつつ屋根の下・こねこね工房へようこそ
- 5 >>> 研修報告・きゅうしょく
- 6 >>> 大会報告
- 7 >>> ニューフェイス・事業計画
- 8 >>> わたしの大切にしたいもの・行事日誌・寄付

第一・第二もみじ作業所(生介) 第三もみじ作業所(就緒B)
福祉ホーム 夢トピア/ハッピーホーム
グループホーム たんぽぽ/夢トピア/ドリームハウス/
ハッピーホーム/きらきら
もみじヘルパーステーション 夢トピア
障害者生活支援センター めーぶる
放課後対策事業 のびのび・わくわく

〒730-0823 広島市中区吉島西2-1-24
TEL:082-243-0331 FAX:082-243-0497
HP:fukushi-momiji.or.jp

もみじ福祉会の目指すもの(骨子)

私たちは、障害者も含めた地域で生活するすべての人たちが、文化的で平和な環境の下、自らの心と身体、そして人生の主人公として暮らせるための総合的な権利保障を目指し、以下の事に取り組みます。

- 1.仲間(利用者)の生きる力の充実と生活の質の向上を目指します。
- 2.地域の生活と福祉の向上への貢献を目指します。
- 3.事業の民主的な運営と地域の諸団体との協力・共同を大切にします。
- 4.これらの実践の要となる、職員の、障害や発達障害、福祉や障害者運動についての専門性の向上につとめます。

行事日誌

4月	1日(火) 入職式 3日(木) 第一・第二もみじ作業所 花見 5日(土) 第三もみじ作業所 花見 16日(水) ~22日(火) 春のおひさまマルシェ(三越販売) 19日(土) 2024年度もみじ福祉会全体総括会議
5月	3日(土) ~6日(火) フラワーフェスティバル出展販売 10日(土) スペシャルコンサートin夢トピア 26日(月) 第154回理事会 28日(水) ~29日(木) きょうされん全国総会 国会請願行動
6月	4日(水) 新任職員研修① 5日(木) 評議員選任・解任委員会 6日(金) 第一・第二もみじ作業所 日帰り旅行(アクアス) 7日(土) 第三もみじ作業所 山田屋おおののファクトリー見学 17日(火) 定時評議員会 21日(土) 中堅職員研修① 23日(月) ~7/24(木) 日本福祉大学ソーシャルワーク実習II 26日(木) 第一・第二もみじ作業所 防火訓練 30日(月) ~7/1(火) 吉島小学校 第一・第二もみじ作業所見学来所
7月	1日(火) ~2日(水) 矯正研修所実習 2日(水) 新任職員研修② 5日(土) 第三もみじ作業所 ミニ夏まつり 7日(月) ~8日(火) 舟入小学校 第一・第二もみじ作業所見学来所 8日(火) ~10日(木) 観音中学校 第三もみじ作業所職場体験実習 9日(水) 江波中学校 第一・第二もみじ作業所職場体験実習 19日(土) 中堅職員研修②

「私の大切にしたいもの」それは宝くじだけは別物で、社会人になった20代の頃からコツコツと貰い続けてます。買ったときはいつも億万長者になつたうどしよう。半分は貯金が投資信託にして、1,000万は親、1,000万は兄に渡して家も建て替えたいなあ…億とはいわなくとも5,000万でもいやいや100万でも…とドキドキワクワクしながら

がら計画をたてて、発表後には「くつそ」と悪態をつきながら戻ってきたお金に新たに貯金を足し、また新たな宝くじを貰い夢を追い求めます。昔学生の時に聞いた『努力は実る』の言葉を胸に抱いて、今年の夏もまたサマージャンボを貰い求めました…。今広島は空前の宝くじブーム…やつは「！」とドキドキワクワクしながら発表を待つ楽しみが私の大切にしている時間です!



特別支援学校放課後対策事業
のびのび・わくわく
上土井 涼子さん

後援会会費納入者 (2025年3月1日~6月30日)

個人会員	新谷 ノリコ	宮森 洋一郎	外輪 保弘
南家 孝之	綿本 直美	鈴川 千賀子	久米 朱美
井上 一成	木谷 美穂	岩井 里子	政兼 桂子
井上 佳代子	高美 美枝子	武林 央	安森 博幸
田澤 葉子	小林 裕子	藤井 滋子	金田会計事務所 金田 守
梶川 好太郎	飛子 和義	中沢 道成	坂下 寿子
早川 洋子	香川 紘一郎	川口 芳也	児島 由江
野田 夏代子	望月 佐代子	八田 達夫	松末 和枝
高橋 弘文	中川 恵子	原 邦子	川本 義弘
石井 重徳	中司 登志美	久保田 辰男	谷保 清美
平野 太祐	馬本 佳代	近藤 まゆみ	深見 俊明
高橋 実	太田 民恵	高木 円・里栄	もみじ作業所家族会 79名
新谷 美樹子	藤本 聰志	江坂 由美子	阿部 賴繁
河野 裕	佐々木 信江	小谷 恵美子	新谷 昌由
沖山 利治	新江 みどり	岡崎 晃	
渡部 清	昌和楽器 中村 博行	鈴木 しげこ	団体会員
井川 裕子	伊東 奉文	井藤 久仁子	株八重洲
寺川 多恵子	今福 優	立岡 眺	Kafuu株式会社
久笠 信雄	沖盛 良明	坂原 美也子	田丸整形外科 田丸 卓弥
山先 方江	竹広 保枝	堀田 稔	株シーズ
佐倉 敏美	深屋 恵子	井手元 美鈴	株アドバコーポレーション
中野 斎子	真田 友恵	信原 和裕	株矢川ピアノ工房
本田 知子	中村 靖雄	平野 次子	日本共産党広島市会議員団
木河 寛子	天方 淑枝	竹網 由起子	観音新町内会
合志 祥子	沖本 光彦・浩美	古川 愛明	藤田エンジニアリング 藤田睦
泊 庄一	小松 源次郎	齋藤 鈴子	吉島東学区社会福祉協議会
鈴木 勉	田中 活	玉浦 章平	感性舎
山田 竜也	石口 俊一	木村 英雄	茶幡 伸
平木 久恵	鬼頭 由美	本田 昇司	茨木餅店
波多野 愛子	福原 繁樹	佐々木 陽子	いきいき百歳体操もみじグループ
大津 多恵子	後藤 荘子	山田 トモ	中島地区民生委員児童委員協議会
小笠原 恵美子	原田 明	横本 美香	

寄付一覧

(2025年3月1日~6月30日)
ヤマトナデシコ(匿名) 4件
田邊 豊
井上 一成
伊世 澄子
中村 昭
広島女学院高校
広島YMCA保育園
市野 純子
(学)みぎわ学園の場幼稚園
古川 大介
藤岡 享子
中川 裕子
中村 靖雄
戸倉 光徳
久米 朱美
安藤 京子
藤井 滋子
野田 夏代子
高橋 実
鬼頭 由美

物品等寄付一覧

(2025年3月1日~6月30日)
寄附物品 4層マスク 山本 知枝子

ご寄付
ありがとうございました。

平和の願いをTシャツに込めて

—もみじ作業所から世界へ届けるメッセージ—



20世紀、世界は二度の大きな戦争を経験しました。1914年に始まった第一次世界大戦、そして1939年に勃発した第二次世界大戦。戦争は何年も続き、世界中で多くの命が失われました。終戦時には、誰もが「もう二度と繰り返してはならない」と深く心に刻んだはずでした。

しかし、21世紀に入った今でも、世界のどこかでは戦争や紛争が続き、日々たくさんの人が傷ついています。テレビやインターネットを通じて、爆撃で倒壊した街や泣き叫ぶ子どもたちの姿を目にするたび、胸が締めつけられる思いがします。戦争になれば、真っ先に犠牲になるのは、お年寄りや子ども、そして障がいを持つ私たちのような存在です。

「平和」とは、ただ穏やかな日常だけを意味するのではありません。ときにはぶつかり合うこともあります。でも、互いの違いや価値観を認め合い、尊重し合うこと。そして、分かり合おうとする姿勢が何より大切だと感じています。

争いがまったく無くなることは難しいかもしれません、それでも私たちは「わかり合える世界」



ていただけるようになり、世界中の方々が私たちのTシャツを手に取ってくださっています。

そして、売り上げの一部は広島市に寄付し、原爆ドームの保存や平和活動に役立てていただいっています。この取り組みは今年で15回目となり、これまでに総額42万7千円を寄付することができます。



平和資料館見学



であつてほしいと強く願っています。

私たちが働く「もみじ作業所」は、広島市中区吉島にあります。ここから、私たちは「平和Tシャツ」という活動を通じて、平和の思いを伝え続けています。

きっかけは2003年のイラク戦争でした。ニュースで戦争の映像を見たとき、「私たちでできることは何だろう」と考えました。そこで、戦争反対の思いを込めたTシャツを作ることにしました。

第一作目「平和1」は、原爆ドームの絵に「No War (戦争反対)」のメッセージを添え、人と人が手をつなぎ合うようなイメージでデザインしました。時間はかかりましたが、2003年12月にようやく完成・発売することができました。

その後も「平和2」では憲法9条の英訳を加え、「これからも日本が戦争をしない国であつてほしい」という願いを込めました。「平和3」「平和4」「平和5」と続け、私たちの小さな作業所から世界へ向けて、静かに、しかし確かに平和のメッセージを発信し続けてきました。

ありがたいことに、今では広島平和記念資料館や平和公園内のレストハウスなどでも販売し

もみじ作業所企画販売グループ

伊世 伸一
長谷川修司



TV取材を受けました



販売風景



レストハウス内



平和資料館へ納品



平和資料館見学

**全国障害者問題研究会
第59回全国大会分科会「障害者運動」**

日時：2025年8月10日（日）
場所：広島市総合福祉センター



**全国障害者問題研究会
第59回全国大会分科会「働く」**

日時：2025年8月10日（日）
場所：広島工業大学専門学校



研修報告

8月10日（日）第59回全国障害者問題研究会全国大会2日目、分科会「障害者運動」に参加しました。

インターネットラジオのパーソナリティ、森永ヒ素ミルク被害者、自立支援法違憲訴訟の原告、障害者運動をめぐる情勢といろいろなレポートが報告されました。森永ヒ素ミルクについては、自分が産まれる前のことや詳しいことは知りませんでした。事件が起きた経緯、その後の補償について当事者の方から聞くことが出来たのはとても有難い機会でした。

「運動によって獲得出来た権利」を大切に守りながら、制度が追いついていない権利について更に学びを深めたいと思いました。午後からの各県報告では、広島から「パスピー廃止問題運動」について報告がありました。

もうひとつ、埼玉県から報告がありました。

今年の5月に市直営事業所の利用者家族に対して「2026年4月で事業所を廃止する」という文書が送付されたという衝撃の報告でした。

市民の会の方々と事業所の保護者の方々がつながり、行政や議会を動かしつつある状況になっていましたと締め括られました。

直接関わることは出来ないけれど、知ることの大切さを感じ、運動のチカラの凄さを改めて知る機会となりました。

報告者：第一もみじ作業所 佐藤 美恵子

8月10日（日）第59回全国障害者問題研究会全国大会2日目、分科会「働く」に参加しました。

戦後80年の節目の年、「つながろう つなげよう みんなのねがい かがやかせよう みんなのいのち へいわの わ えがおの わ」をテーマに、全国障害者問題研究会 第59回全国大会が広島で盛大に開催されました。

22の分科会の中で「働く」をテーマとした分科会に私は参加してきました。

午前の部は4つの法人からレポート報告がありました。どの事例も職員は仲間に寄り添い日々葛藤しながら過ごされており共感する事例ばかりでした。

午後は、2つのグループに分かれての分科会でした。他県の法人の方との関わりを持つことが初めてだったのですが皆さん大変熱心な方々ばかりで、また悩みもどこも変わらないのだなといった印象でした。

「働く」カタチも仲間により大きく違うけれど、仕事を仲間に合わせのではなく、仲間に仕事を合わせということ、「仲間が主人公」だということを念頭におき日々過ごさなければいけないということを改めて感じました。そのためには職員間の対応の統一と職員が仲間にかかる際の間（ま）や余裕をもったかかわりが大切です。また、高齢の仲間にはしっかりと話し合っていくことや出来ることをひとつずつ確認していくことが大事であり仲間の自信につながるような支援を心がけなければなりません。自分の仕事は誰が享受するのかが働くモチベーションになるということ、自分のことを解って受け止めてくれる存在や評価される機会が大切だということを改めて学びました。

共通した悩みや課題をもつ方々と過ごした1日は大変貴重な時間でした。皆さん頑張っておられ私自身も現場に戻ってまた頑張ります。

報告者：第二もみじ作業所 見藤 聰子

豊富なメニューで
とっても美味しいと大評判の
給食レシピ
紹介コーナーです!



きゅうしょく

ミネストローネ



【材料】(4人前)

- ・キャベツ…200g
- ・ニンジン…1本(100g)
- ・マカロニ…60g
- ・ベーコン…100g
- ・たまねぎ…150g

- ・おろしにんにく…5g
- ・トマト缶(ホール)…1缶(400g)
- ・オリーブオイル…大さじ2
- ・塩…小さじ1/3
- ・料理酒…100ml
- ・コンソメ…大さじ1と1/2

- ・水…500ml
- ・オレガノ…小さじ1/3
- (仕上げ用)
- ・オリーブオイル、ドライパセリ、粉チーズ(好みで)
- …各適量

【作り方】

野菜とベーコンを1cm角に切る

オリーブオイルでベーコン、にんにくを炒める

たまねぎ、ニンジン、キャベツを塩で炒め、トマト缶を入れて水分を飛ばす

料理酒、コンソメを入れ、アルコールを飛ばす

水、オレガノを振り、沸騰したら、蓋をして20分中火で煮る

皿に盛り、好みで粉チーズを振りできあがり



日時：2025年7月23日(水)
場所：ハッピーホーム3階
避難スペース
今年も夏のレクリエーションとして、ハッピーホーム&たんぽぽの夏祭りを開催しました。当曰までに係の仲間と職員で何度も集まり、メニューを決めたり、ポスターを作ったり、スムーズにスタートできるよう協力のお願いを他の仲間にして、いっつたりと準備を進めてきました。
当日は、まず提灯やすだれで飾り付けをし、BGMは祭囃子をかけ、店番係の仲間は祭りのハッピを着て屋台メニューの準備！メニューは仲間のリクエストから、焼きそば、たこやき、フラ

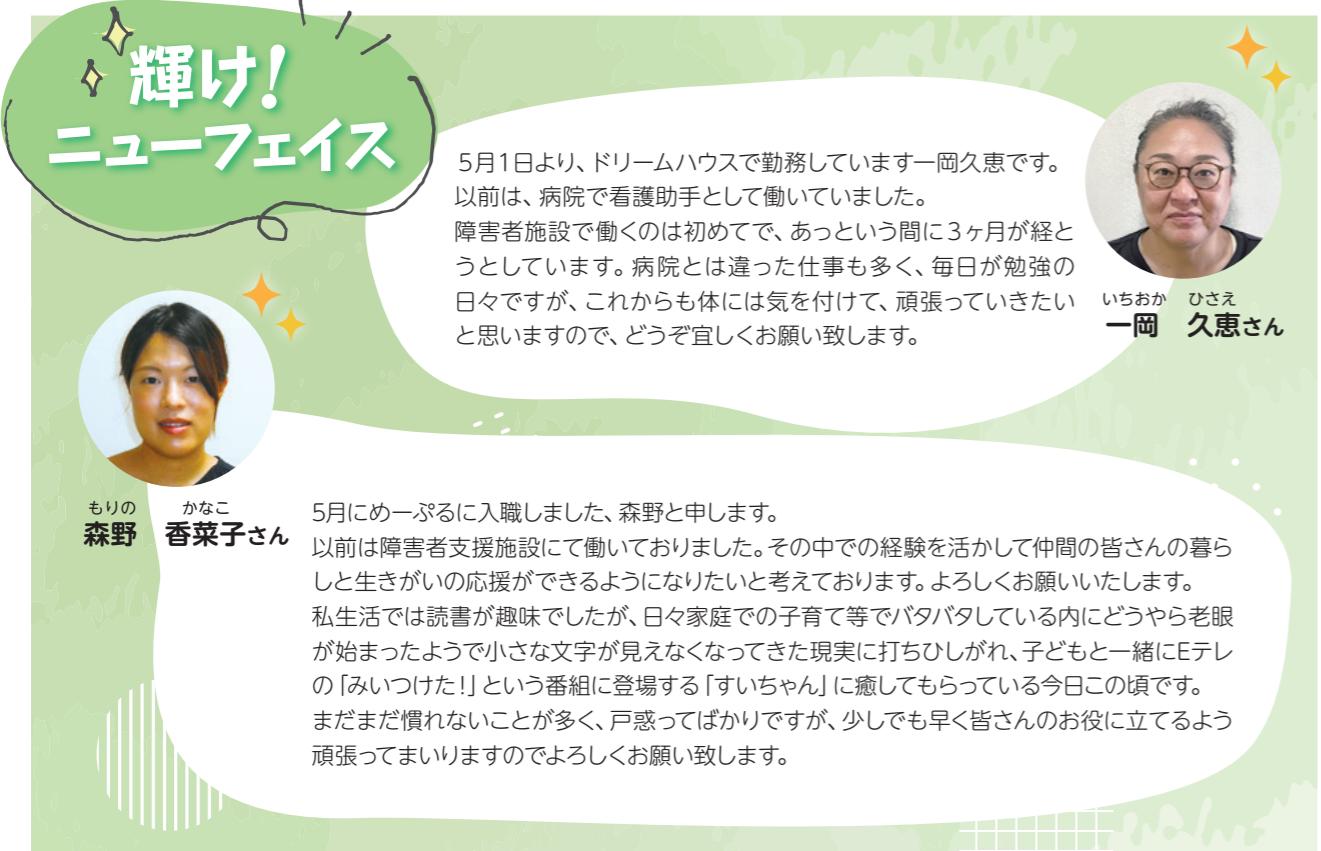
ンクフルト、どうもろこし、ラムネ、かき氷と盛りだくさん！もちろん量は調整しながらですが、いろんなものを少しづつ楽しめるようにしました。皆が食べ終わつた頃には係の仲間が席をまわりながらくじ引きです！引いた番号を確認しながら景品を配つてくれました。仲間同士で「おかわりいる人～！」「ハ～イ！！」「〇〇さん」が手を挙げてるよ～！」等、会話も飛び交い、普段あまり関わらない少ない仲間同士の「コミュニケーションもたくさん見られました。

最後は誕生日の人に向けて仲間のキーボードでハッピー

ハッピーホーム夏まつり

歌つて拍手!!





社会福祉法人もみじ福祉会 2025年度 事業計画

1、重度・高齢化、認知機能が低下してきた仲間（利用者）1人ひとりにあった暮らしと活動の保障

- 1) 障害の重度化、高齢化が顕著に見られる仲間（利用者）の日中活動、生活支援の在り方を検討し、具体化します。
・仲間（利用者）の障害の重度化、高齢化の捉え方、課題を整理し、高齢化、認知機能が低下してきた仲間（利用者）への取り組みの充実を図ります。

2) 専門家の協力も得ながら、学習、情報共有、実践を進めます。

3) 障害のある方の障害の重度化、高齢化にも対応できる日中活動の場づくりを進めます。

2、職員の確保、定着及び資質の向上・人材育成に取り組みます

また、働きがいのある職場づくり、協力・協同できる職員集団づくりに取り組みます。

- 1) 職員の確保・定着

 - ・人材確保担当の動きを活発化させます。またあらゆる方法を活用しながら情報収集、情報発信、人材確保に努めます。
 - ・ホームページやSNSを活用し、魅力ある求人情報の発信や宣伝効果を高めます。

2) 人材育成、職場づくり

 - ・内部・外部両研修の一層の工夫で、職員の資質向上をはかります。
 - ・新任職員研修、中堅職員研修の内容を充実させ「もみじ福祉社会のめざすもの」について、一層の理解と周知をはかることにつながる研修を継続します。
 - ・職員アンケート、職員個別懇談を継続し、働く職員の思いを聴き、引き続きチームワークを大切にする職場環境と職員集団づくりに努めます。
 - ・より良い職場づくりにむけて、労使協議等を通じて労使が協力共同できる環境をめざします。また、社会保険労務士とも相談し、必要な労務改善をはかります。
 - ・職員の悩みや不安を軽減しサポートする体制整備の強化をはかります。

3、運営組織の整備をはかり、健全な運営と財政見通し、および中長期的な人事構想のもてる組織（機構）作りに取り組みます。

- ・協力専門家とも連携しながら、将来を見据えた経営・財政計画を作ります。事業発展のための組織機構、人事構想について検討します。

4、従来の地域貢献活動の拡充や関係各機関等と連携した地域貢献に取り組みます。

- ・地域行事への協賛・協力や、各種学校・行政機関からの実習受け入れ、作業所と地域の小学校児童との交流会の実施、福祉会人材の協力派遣など積極的に継続するほか、市社協の進める地域貢献活動等にも協力します。

5. 感染症や大規模災害対策など、緊急時対応、危機管理体制の強化に取り組みます。

- ・台風、水害、大規模災害や感染症の蔓延等への備えと緊急時の対策を整備、強化します。

全障研 第59回 全国大会 広島2025 “なかまの分科会”

全障研と虹の会と私

全障研と虹の会と私は、8月9日から2日間に渡り、全国障害者問題研究会(以下、全障研)の全国大会が広島で開催されました。全国各地から約1300人の方々が被爆80年を迎える広島に足を運んでくださいました。

被団協・田中さんの言葉

は具体的的な中間者も仲間(利用者)からも、廣開が待つて、熱い思いを抱く。」



笑い声が絶えない分科会

笑い声が絶えない分科会

2

【虹の会】並びに分科会にて協力してくださった皆さん、改めて本当にありがとうございました。私にとつても、大きな学びと気づきの場になりました。

『戦争は嫌い！平和が大好き！』

最後に、仲間(利用者)の考えたこの言葉を添えて、全障研全国大会なかまの分科会の結びとしたいと思います。

戦争は嫌い！ 平和が大好き！

第一もみじ作業所
大迫 由貴

う始まっていると思っていました」という言葉。田中さんはウクライナやガザといった世界の情勢を踏まえて話されていました。それは、平和な日本に生きる私にとって、実感のない言葉。被爆地ヒロシマに生きる人間

歌二「ナ」はもみじでもお鶴染
みの曲もあり、バンドの演奏に合わ
せて、仲間(利用者)はみんなリノ
リ。運営を担った「虹の会」担当職員
のみなさんの雰囲気づくり、心配り
がそうさせたのでしよう。温もりの
がそつと音をこなす。